

金沢市地域公共交通利便増進実施計画【公共交通サービス高度化】（概要）

- 金沢市は「第3次金沢交通戦略（地域公共交通計画）」において、持続可能な交通ネットワークの形成に向け、「歩行者・自転車・公共交通優先のまちづくり」、「交通から暮らしの質やまちの魅力を高めるまちづくり」を基本的な考え方とし、**公共交通サービスの高度化と一体となったまちづくりを推進**している。
- その実現に向け、**鉄道－バスの企画乗車船券の発行**や**バスレーンの強化**など、乗り継ぎ抵抗の低減やバスの速達性向上を図る。あわせて、**EVバスの導入**により車内事故低減やブランド力の向上を通じて、**市内全体での公共交通の利便性向上や利用促進**を図る。

事業の内容

- ① **鉄道－バスの企画乗車券の発行** 【法第2条第13号ロ（3）】
鉄道とバスの利用促進や利便性向上及び乗継抵抗の低減のため、北陸鉄道線石川線と路線バスの料金の最大5割引きの企画乗車券を発行。
- ② **バスレーンの強化** 【法第2条第13号ハ】
鉄道から乗り継いだバスも走行する市内中心部（都心軸）において、平日の日中でバス優先レーン社会実験を実施。
- ③ **金沢ふらっとバスのEV化** 【法第2条第13号ハ】
①②でアクセスを強化した市内中心部での回遊性を高めるため、金沢市のコミュニティバスである「金沢ふらっとバス」に電気自動車を導入。

事業の効果

- ・**乗継抵抗の低減による鉄道・バスの利便性の向上**
企画乗車券の発行により、市内中心部への移動を円滑にし、公共交通の利用促進や利便性向上につなげる。
- ・**市内中心部での公共交通の利便性の向上**
都心軸における平日日中のバス優先レーン化の社会実験を通じ、バスの定時性や速達性向上を図り、公共交通優先のまちづくりにつなげる。
- ・**バスの安全性・ブランド力向上、温室効果ガスの削減**
加減速が緩やかなEVバスの導入によって、車内事故の低減を図るとともに、公共交通のブランド力を向上させ、公共交通利用を底上げにつなげる。

■ 事業概要概略図

①鉄道-バスの企画乗車船券の発行
（企画乗車券対象区間）②バスレーンの強化
（バス優先レーン実験対象区間）③金沢ふらっとバスのEV化
※車両はイメージ

- ・作成自治体 石川県金沢市
- ・事業実施区域 金沢市
- ・事業実施予定期間 R6年9月～R10年3月